下書き用

※本用紙は下書き用です。下書きした内容を「勉天」→「マイステップ」より入力することで提出完了となります。

大学等への修学支援の措置に係る学修計画書

申請日	（西暦）　　年　　月　　日
申請者 氏名	フリガナ
学籍番号	－
学部・学科・学年	学部　　学科　　学系／コース　　年

1．学修の目的（将来の展望を含む。）

現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか。次の（1）から（3）を参考にしつつ、その内容を記述してください。(200～400 文字程度)

（1） 将来に就きたい職業（業種）があり、その職業（業種）に就くための知識の修得や資格を取得するため。

（2） 興味のある学問分野や実践的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるため。

（3） 将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。

教職員確認欄	□学修の目的が明確に述べられているか	□学修の目的を自身の言葉で表現できているか
	□卒業後の将来の展望が述べられているか	□社会で自立し、活躍できるようになることが期待できるか

2．学修の計画

前述の学修の目的の実現のために、今までに何をどのように学び、また、今後、何をどのように学びたいと考えているかを記述してください。(200～400 文字程度)

教職員確認欄	□学修の目的を踏まえ、これまでに何を学び、今後、何をどのように学びたいか等が自身の言葉で述べられているか

３．あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。次の項目の中から該当するものに✔を記入してください。

□ 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。

□ 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。

上記の①で「卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。」を選択した場合、どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを記述してください。（200～400 文字程度）

教職員確認欄	□　卒業まで学修を全うとしようとする意志があるか □　しっかりと学ぼうとする意欲があるか　　□その他、学修の意欲が十分にあると認められるか

注）記述しきれない場合には、別紙に記述のうえ添付してください。

注）記述の際は、ボールペンを使用すること（鉛筆・フリクションは不可）。

以下、教職員記入欄

総合判定結果

１.から３.を総合的に考慮して、在学中の学修意欲等が認められるかを判定した結果、

□ 在学中の学修意欲等があると認められる。

□ 在学中の学修意欲等があるとは認められない。

確認者	/	/	/	/	/